

令和3年度以降使用教科用図書 中学校用

種目	発行者略称	採択理由
国語	光村図書	学習を通して身に付ける力のポイントを具体的に示している。資料一覧を領域別に示し、基礎基本の定着を図るように工夫がなされている。思考ツールや情報の可視化の方法、発想を広げ、情報を整理する方法がまとめられ、学習や日常生活に生かせる内容となっている。一貫した学習活動となるように構成され、生徒自身が学習の流れ・学び方を意識して取り組むことができる。
書写	光村図書	全ての学習ページに学習の進め方が示されており、生徒は見通しを持って主体的に学ぶことができる。取り外しができる硬筆練習帳があり、繰り返し硬筆練習をすることで基本を身に付けることができるように工夫されている。視覚的に理解できるように、筆圧の変化を3段階で図示している。
社会 (地理的分野)	帝国書院	資料の使い方や読み取り方等、地理を学習する上で必要な基礎的な技能を身に付けることができるように工夫されている。各章・節末に、学習内容の振り返りをし、習得した知識を活用するための言語活動を設け、思考力・表現力・判断力の育成することができる。
社会 (歴史的分野)	東京書籍	各章の導入において、小学校での既習内容や用語が掲載され、系統性を意識した構成となっている。資料を読み取り、見方・考え方を身に付けながら、深い学びにつながるように工夫されている。様々な思考ツールを設け、学習したことを活用し、各時代の特色をまとめることで思考力や技能の向上を図ることができる。
社会 (公民的分野)	東京書籍	1単位時間ごとに、基礎・基本の確認をし、要約や説明をする言語活動を取り入れ、学習内容の確実な理解を図るように工夫されている。消費者教育や主権者教育などを取り扱っており、生徒の社会参画への意識を高める内容となっている。
地図	帝国書院	世界の各州には、自然環境や生活・文化、産業等のイラストを配置した鳥瞰図があり、地域の特色が視覚的に捉えられ、大観できるように工夫されている。資料図は、貿易や文化などの視点で、世界の各地域や国と日本との結びつきを捉えさせる資料やグラフが掲載されている。
数学	啓林館	単元の導入では、写真やイラストを多く用い、数学的活動を充実させることができるような問題が多数示してある。また、数学的な見方・考え方に関連するキーワードが明確にしてある。章末問題や巻末では、生徒自身が学習内容の習得、基礎・基本の定着などを自己評価できるように工夫がなされている。
理科	大日本図書	文字だけでなく、マークや吹き出しなどを用いて、探究の過程の中のそれぞれの活動に主体的に取り組めるように工夫されている。また、単元の学習内容についての見通しを持たせ、学習内容の定着を図る工夫もされている。写真・図・挿絵が鮮明で、効果的なレイアウトになっている。
音楽 (一般)	教育芸術社	創作は、前後の教材とつながりがある内容になっているものが多く、学習した内容を活用しやすい。佐賀県に関する民謡や伝統行事が掲載されており、郷土愛を育むことができる内容となっている。楽譜や資料は、生徒の思考に沿った配列となっている。
音楽 (器楽合奏)	教育芸術社	アルトリコーダーでは、基本的奏法が段階を踏まえて身に付けられるように、練習曲が配置されている。楽器に合った様々なジャンルの楽曲が用意されており、様々な音楽と豊かに関わることができるように工夫されている。動画や音源、音声などを視聴しながら主体的に学ぶことができるように、二次元コードが掲載されている。
美術	日本文教	学びの目標と習得すべき内容が明確に示されている。様々な題材を取り上げ、日常生活や社会において、美術の働きを実感し、自らの生活に生かせるように工夫されている。浮世絵は、作品の細部の工夫がみることができるように高精細印刷で掲載されている。
保健体育	学研教育みらい	章のまとめでは、知識・理解の定着が図られ、キーワードにより基礎知識の確認に活用できる。また、各学年の振り返りは、実生活に生かせる内容となっている。ページ内のレイアウトの統一やインデックスの色分けにより、使いやすくなっている。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	文字、図、写真などの配置を統一し、本文は改行によって単語が切れないように示されている。説明用の動画が単元ごとに関覧できるようになっており、生徒自身が理解しやすいように工夫されている。各節に学習目標を設け、重要語句などは強調表示することで学習内容を理解することができる。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	写真やイラストを効果的に用いたわかりやすい記述である。また、データ資料が豊富で、小中、中高の関わりを意識した工夫がみられる。家庭分野の「見方・考え方」と学習過程の関係を分かりやすく説明しており、どの学習内容でも主体的な学びを構成しやすい工夫がなされている。
英語	東京書籍	各単元が4技能(5領域)をバランスよく取り入れた構成で、基礎・基本の確実な習得につながるよう工夫されている。各学年で、領域的統合的な活動が設定されており、生徒は学んだことを統合的に活用できる。第1学年では、小学校での既習事項が表示され、小学校との接続を意識した工夫がされている。
道徳	学研教育みらい	命の教育を重点テーマとして、各学年「生命の尊さ」「いじめ防止」の教材を複数配置し、命の大切さについて多面的・多角的に考えることができるように工夫されている。また、自らの将来の生き方について考えを深める学習ができるように教材が配置されている。話し合いや体験活動を通して、主体的に学習できる構成となっている。